

Title	はじめに
Author(s)	西岡, 加名恵
Citation	教育方法の探究 (2015), 18: i-i
Issue Date	2015-04-14
URL	https://doi.org/10.14989/198371
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

はじめに

グローバル化や ICT の革新、少子高齢化の進展など、社会の急速な変化を感じる昨今、学校教育をめぐる様々な改革が進もうとしています。たとえば、次の学習指導要領改訂に関しては、「資質・能力」を重視するとともに「教育目標・内容と学習・指導方法、学習評価の在り方」を一体として捉えるという方向性が示されており、道徳の「特別の教科」化なども議論されています。大学入試をめぐるのは、「高等学校基礎学力テスト（仮称）」・「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」などの導入が検討されており、また京都大学教育学部においても特色入試が今年から開始されます。時代の変化と諸改革の渦の中で、教育的価値の根本に立ち戻りつつ、一つひとつの学校がすべての子どもたちを大切に育てるために進める教育改善を支援する「教育方法学」の重要性が、ますます高まっていることを感じます。

本号では、「道徳」と「特別活動」、パフォーマンス評価と ICT、社会的スキルの指導など、まさしく時代の最先端をいく課題に果敢に挑戦する院生たちの論考を収録しています。それとともに、田中耕治教授による「戦後教育評価史に関する覚書」を掲載しています。

これからも、日本の教師たちが培ってきた実践の蓄積に学びつつ、時代の課題に応える教育方法研究室であり続けたいと願っています。

2015 年春

教育方法学講座・准教授

西岡加名恵